

第3回星の俳句コンテスト 投句のお願い



星の伝承が多く残る「交野ヶ原」発の俳句コンテストです。

星に思いをはせて俳句を作ってみませんか？

審査員 夏石番矢（俳人・明治大学法学部教授）

大阪府の北部、京都と奈良と3府県の境、北河内に位置する交野ヶ原（現在の交野市・枚方市）は、七夕伝説をはじめとして、星にまつわる伝承・史跡・地名が集中して残る「星の降る里」「天空の地上絵」として全国でも珍しい地域です。

天の川・交野ヶ原日本遺産プロジェクトは、七夕を通じて、交野ヶ原の文化振興をさらに促進し、ゆくゆくはこの土地に七夕がなくてはならない日となることを目的として、令和元年に「第1回星の俳句コンテスト」、令和三年には海外部門も加えた「第2回星の俳句コンテスト」をそれぞれ開催し、大成功のうちに完了することができました。

第3回にあたる今回も、前回と同じく星田妙見宮にて開催いたします。

審査結果は7月7日（木）「星田妙見宮七夕祭」で発表され、入賞作を表彰します。くわしいことは同封のチラシをごらんください。多くの皆様のご応募を期待しています。締め切りは5月31日です。

世界俳句協会ならびに吟遊社は、この催しの後援をしております。多くの皆様のご応募をお待ちしています。

令和4年4月吉日

問い合わせ先 天の川・交野ヶ原日本遺産プロジェクト

Eメール：katanogaharapi@gmail.com

TEL: 080-5339-3106（事務局）